

浜松ホトニクス株式会社

2016年9月期 決算説明会

2016年11月8日

証券コード 6965
www.hamamatsu.com

浜松ホトニクス株式会社

注意事項

本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の想定及び所信に基づく見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。

実際の業績に影響を与えるリスクや経済動向、業界需要等の不確定要因を含んでいます。

当社の見込みと実際の業績は異なる場合があります。ご了承ください。

-
- 1. 業績概要**
 - 2. 通期見通・ビジネス展開**
 - 3. 中長期展望**

2016年9月期 連結実績と通期予想

(単位：百万円)

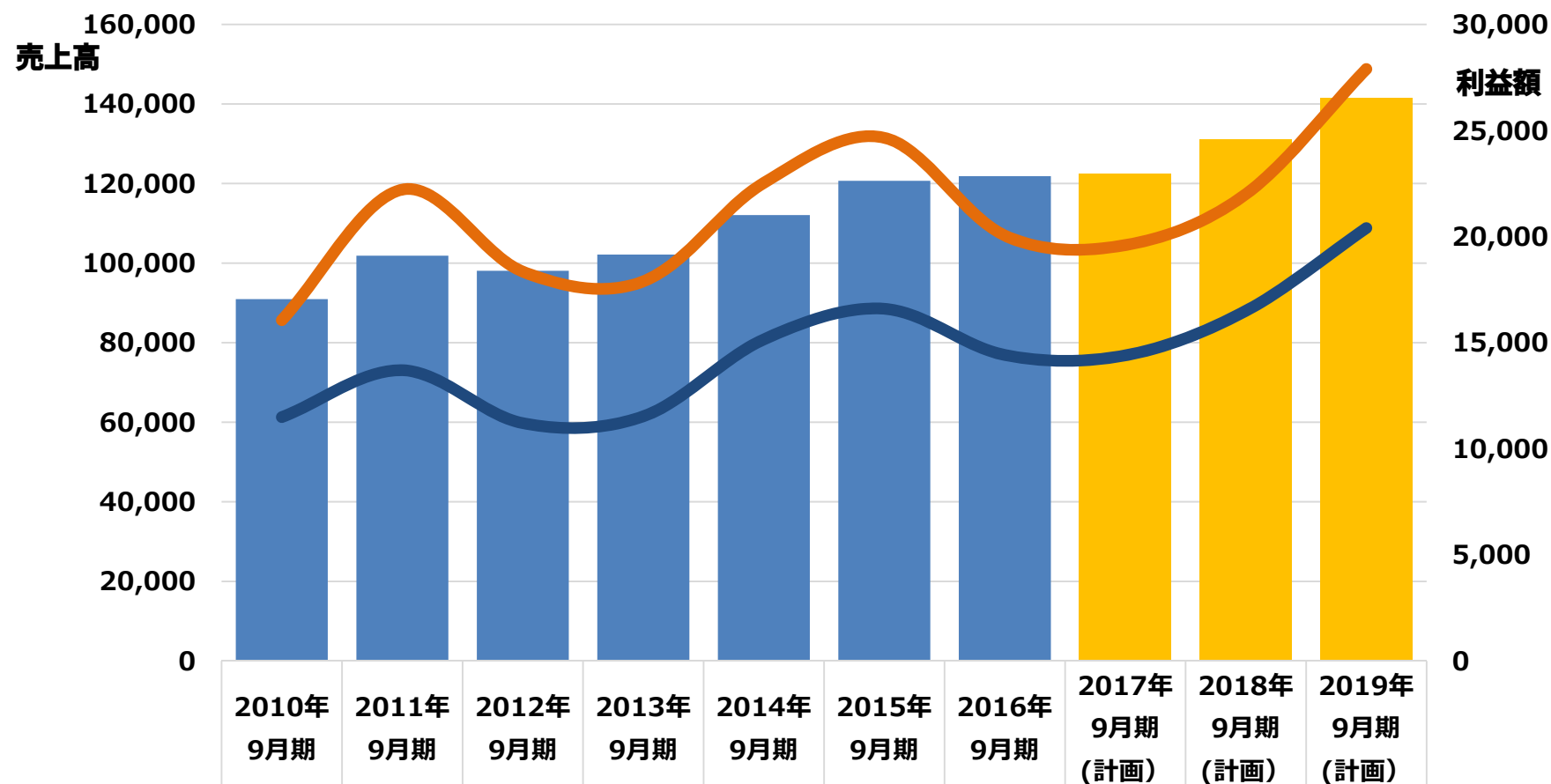
連結 実績と計画	2015年9月期	2016年9月期			2017年9月期	
	実績	業績予想修正 2016年5月9日	実績	前期比	計画	前期比
売上高	120,691	121,900	121,852	+1.0%	122,500	+0.5%
売上総利益 (%)	63,109 (52.3%)	61,500 (50.5%)	61,044 (50.1%)	-3.3%	60,300 (49.2%)	-1.2%
営業利益	23,596	20,400	20,544	-12.9%	19,000	-7.5%
経常利益	24,658	20,700	20,050	-18.7%	19,600	-2.2%
当期純利益	16,598	14,900	14,419	-13.1%	14,400	-0.1%
* 1株当り当期純利益 (単位：円)	103.23	92.67	90.23	-12.6%	91.54	+1.5%
ROE	9.5%	8.1%	8.3%		8.3%	-
# 配当金 (単位：円)	#30+19(38)	-	34	-	34	-
為替レート	実績レート	実績レート			前提レート	
1ドル	119.32円	111.77円			100.00円	
1ユーロ	136.78円	124.02円			110.00円	

- *2015年4月1日に株式分割（1：2）を行いました。
- 「1株当り当期純利益」は2015年9月期の期初に株式分割が行われたとして計算しています。
- # 配当金の括弧内金額は株式分割前に相当する配当金額です。

百万円未満切り捨て

売上高・利益 実績推移と計画（連結）

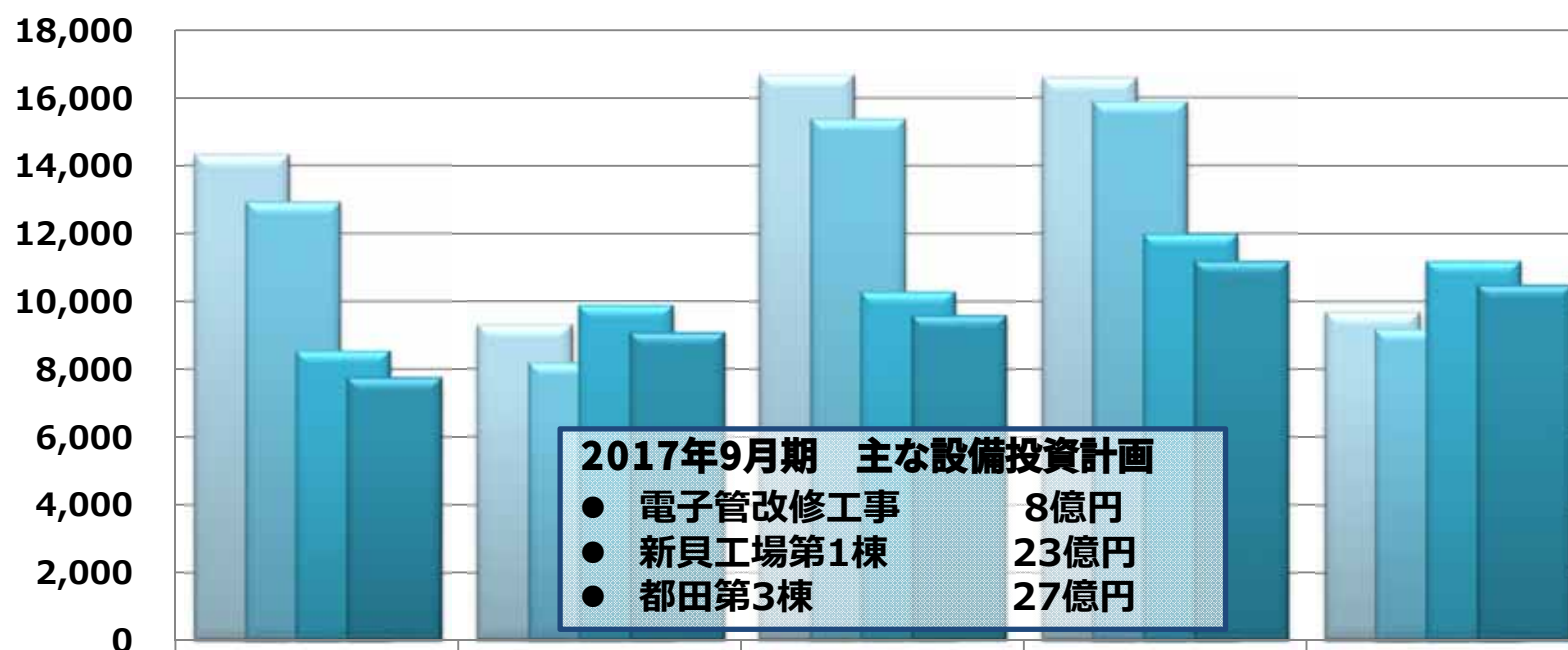
（単位：百万円）



売上高 (左軸)	90,958	101,858	98,067	102,156	112,092	120,691	121,852	122,500	131,100	141,600
経常利益 (右軸)	16,059	22,216	18,350	17,883	22,531	24,658	20,050	19,600	22,000	27,900
当期利益 (右軸)	11,491	13,702	11,206	11,529	15,155	16,598	14,419	14,400	16,500	20,400

設備投資（支払ベース）及び減価償却費 実績と計画

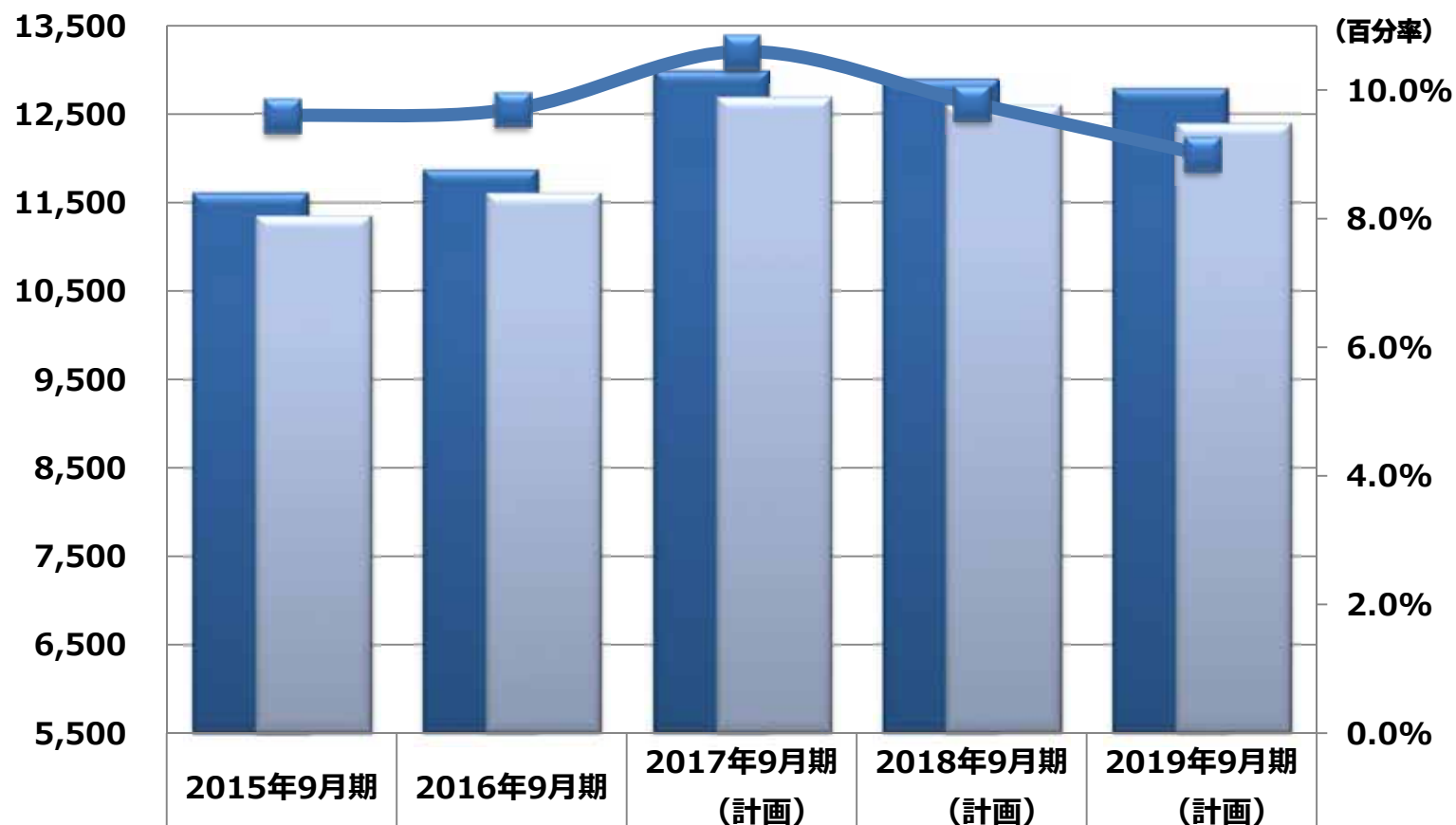
（単位：百万円）



	2015年9月期	2016年9月期	2017年9月期 (計画)	2018年9月期 (計画)	2019年9月期 (計画)
■ 設備投資(連結)	14,338	9,315	16,700	16,600	9,700
■ 設備投資 (単体)	12,947	8,194	15,400	15,900	9,200
■ 減価償却費 (連結)	8,561	9,888	10,300	12,000	11,200
■ 減価償却費 (単体)	7,767	9,085	9,600	11,200	10,500

研究開発費 実績と計画

(単位：百万円)



■ 研究開発費 (連結)	11,615	11,873	13,000	12,900	12,800
■ 研究開発費 (単体)	11,357	11,608	12,700	12,600	12,400
■ 開発費売上高比率 (連結)	9.6%	9.7%	10.6%	9.8%	9.0%

地域別売上高実績（連結）

（単位：百万円）

地域	2013年9月期	2014年9月期			2015年9月期			2016年9月期		
	通期	通期	前期比	占有比	通期	前期比	占有比	通期	前期比	占有比
日本	32,393	36,823	113.7%	32.9%	37,238	101.1%	30.9%	36,258	-2.6%	29.8%
北米	28,624	31,101	108.7%	27.7%	35,135	113.0%	29.1%	32,704	-6.9%	26.8%
欧州	26,045	27,682	106.3%	24.7%	29,603	106.9%	24.5%	30,138	+1.8%	24.7%
アジア中国	14,842	16,248	109.5%	14.5%	18,381	113.1%	15.2%	22,489	+22.3%	18.5%
その他地域	249	235	94.4%	0.2%	333	141.2%	0.3%	261	-21.6%	0.2%
合計	102,156	112,092	109.7%	100.0%	120,691	107.7%	100.0%	121,852	+1.0%	100.0%

北米：米国

百万円未満切り捨て

欧州：ドイツ、フランス、イギリス

アジア・中国：中国、韓国、台湾、インド、イスラエル

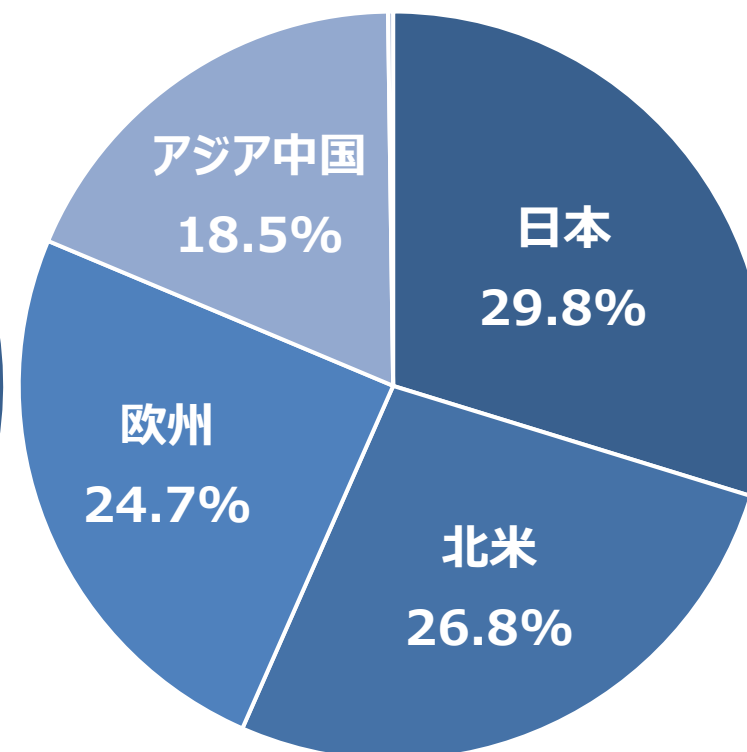
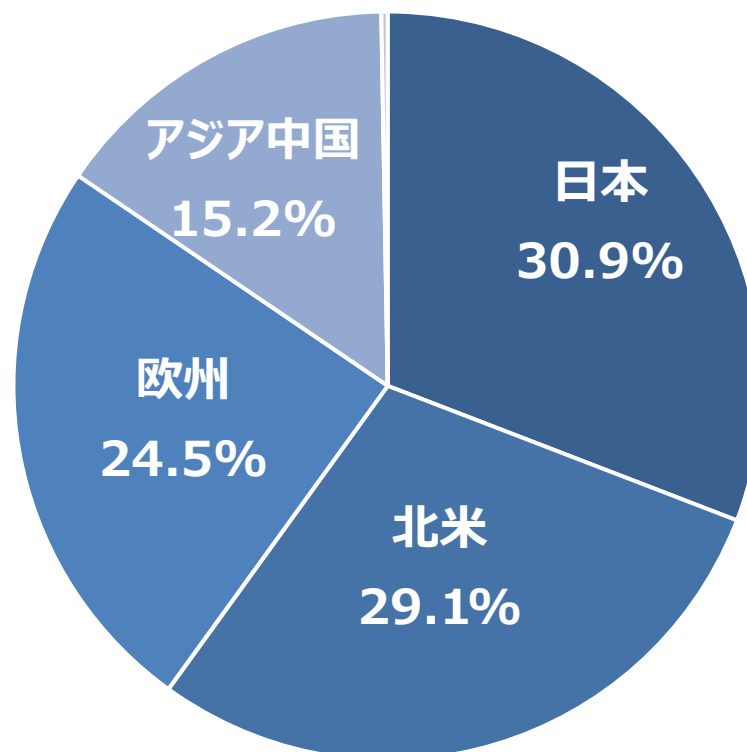
その他：オーストラリア

売上高 地域別推移（連結）

2015年9月期
120,691百万円



2016年9月期
121,852百万円

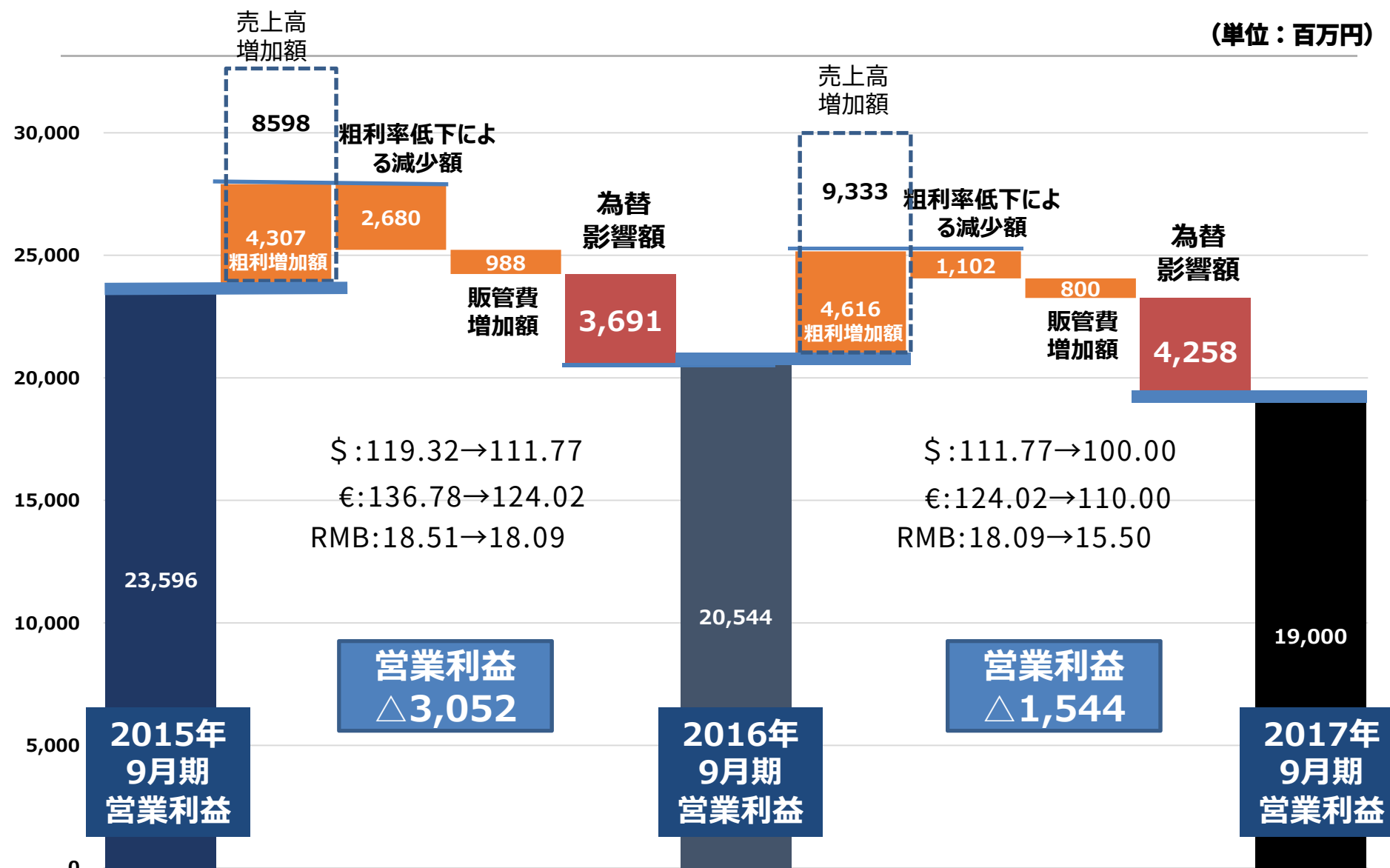


期中平均レート **米ドル: 119.32円**
 ユーロ: 136.78円

米ドル: 111.77円
ユーロ: 124.02円

連結営業利益に占める為替影響度（試算）

（単位：百万円）



-
1. 業績概要
 2. 通期見通・ビジネス展開
 3. 中長期展望

業界別売上高 計画（連結）

HAMAMATSU
PHOTON IS OUR BUSINESS

（単位：百万円）

放射線検査用(X-CT, PET, Gamma Camera, 歯科用画像)
検体検査用(DNA, 血液分析)

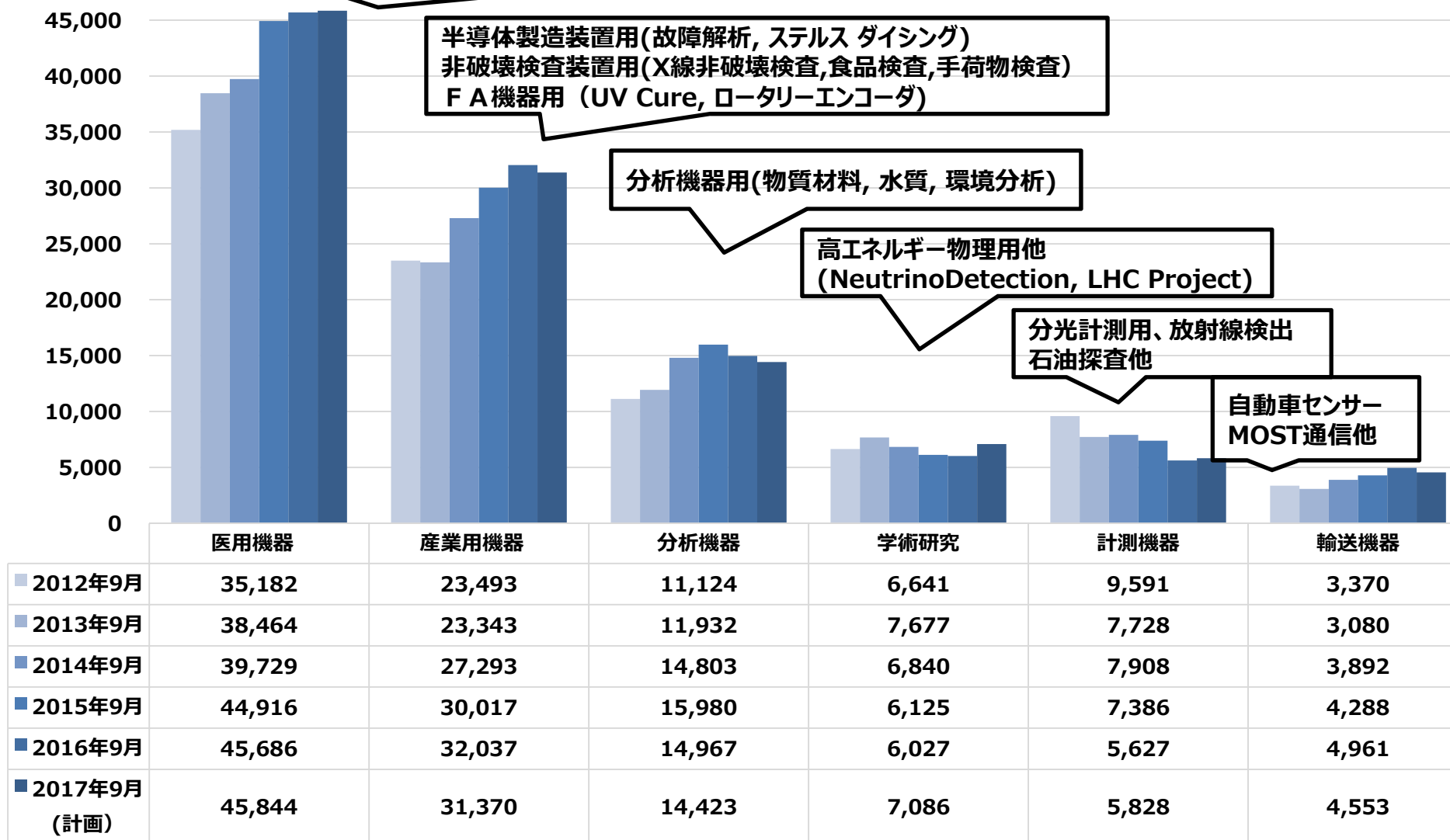
半導体製造装置用(故障解析, ステルス ダイシング)
非破壊検査装置用(X線非破壊検査, 食品検査, 手荷物検査)
F A 機器用 (UV Cure, ロータリーエンコーダ)

分析機器用(物質材料, 水質, 環境分析)

高エネルギー物理用他
(NeutrinoDetection, LHC Project)

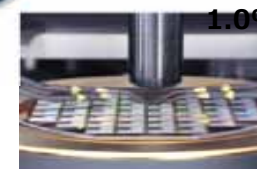
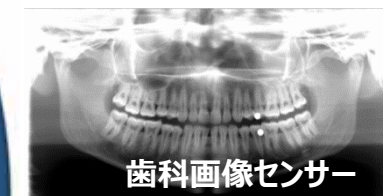
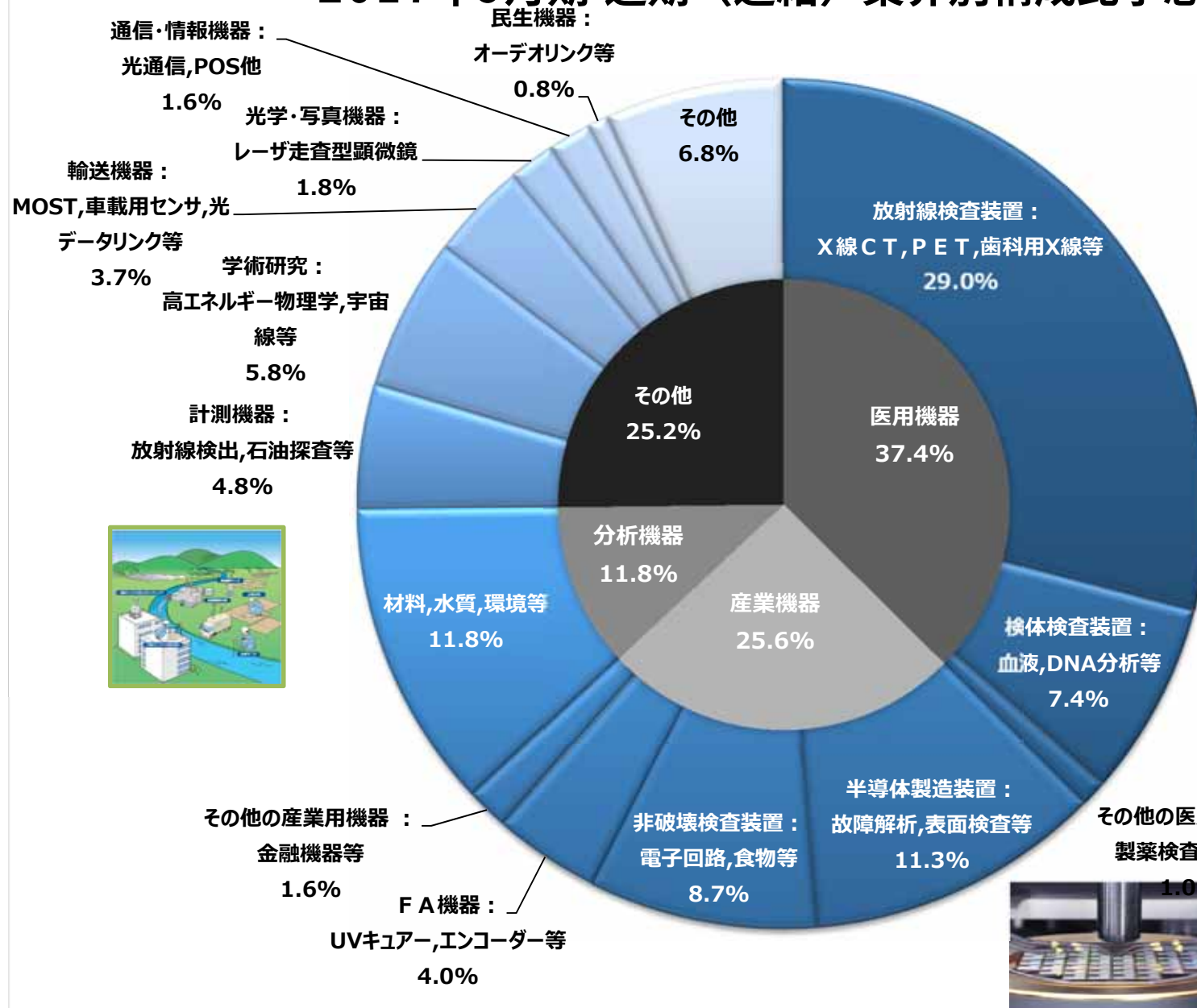
分光計測用、放射線検出
石油探査他

自動車センサー
MOST通信他



2017年9月期 通期（連結）業界別構成比予想

HAMAMATSU
PHOTON IS OUR BUSINESS



高エネルギー・素粒子 実験計画動向

光電子増倍管関連

実験大別	実験名	実験の種類	実験場所	納入開始時期	納入数量
地下実験	Hyper-Kamiokande	ニュートリノ、陽子崩壊	日本	2018年～	82,000本 14,000本
	LZ7(7t)/SURF	ダークマター	米国	2016年～	460本 240本
	JUNO(Daya Bay II)	ニュートリノ	中国	2016年～	5,000本
深海実験	KM3NeT	ニュートリノ	欧州	2014年～	175,000本
	Baikal-GVD/バイカル湖	ニュートリノ	ロシア	2015年～	10,000本
氷中実験	IceCube-PINGU/南極	ニュートリノ	南極	2017年～	75,000本
	IceCube-HEX/南極	ニュートリノ	南極	2018年～	240,000本
地表実験	CTA	ガンマ線望遠鏡	南北半球	2015年～	96,000本
衛星実験	K-EUSO	宇宙線実験	I S S	2017年～	2,000本
加速器実験	RICH/LHC-B/CERN	衝突型実験 (Higgs)	欧州	2016年～	3,550本
	RICH/CBM/GSI	固定ターゲット実験	欧州	2015年～	1,100本

-
1. 業績概要
 2. 通期見通・ビジネス展開
 3. 中長期展望



ものづくりへの誇り

持続的発展をもとめて

1953年(昭和28年)創業



創業当初の浜松テレビ



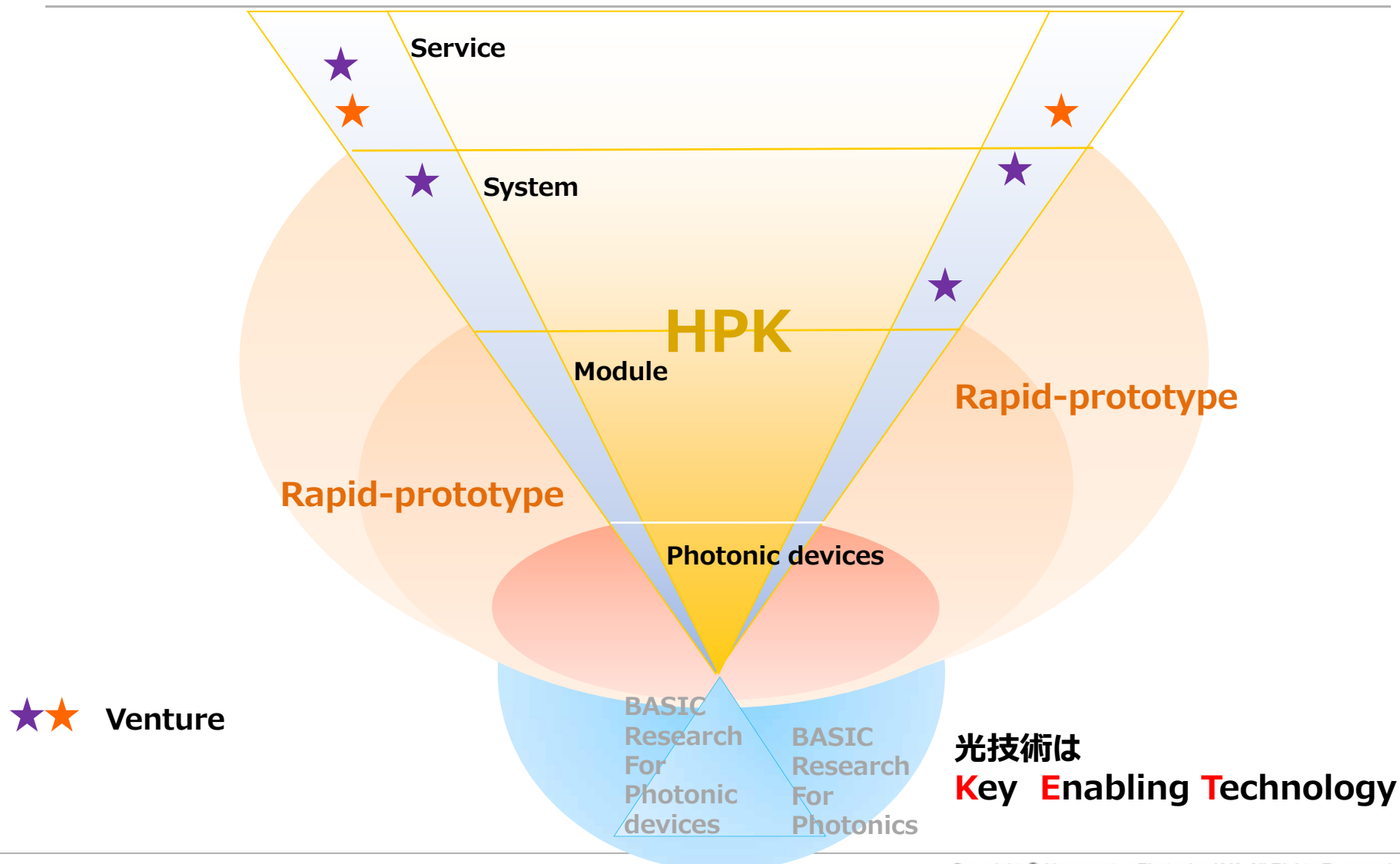
当時の作業風景



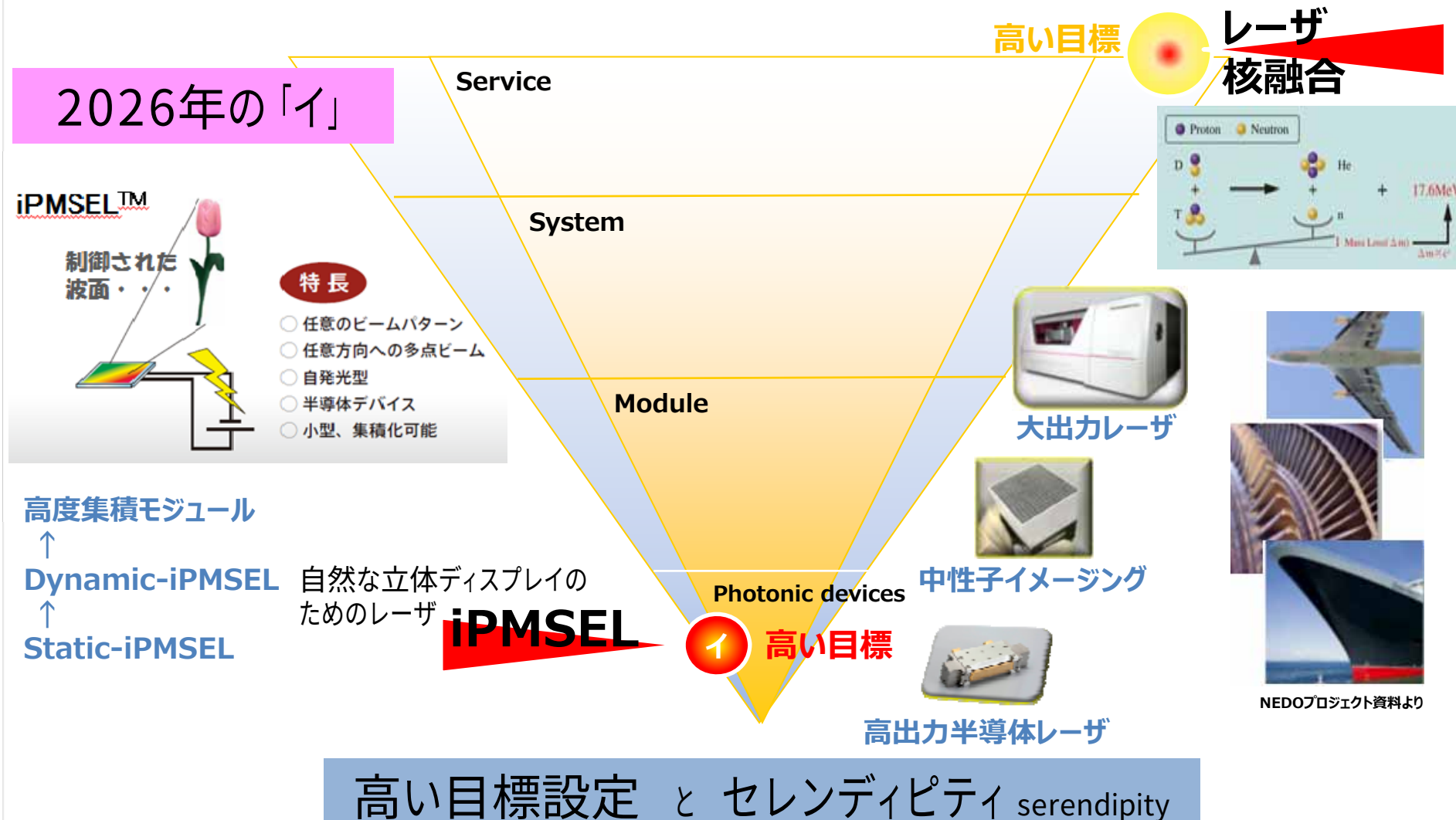
初期の光電管



光技術を用いた産業 その構造と浜松ホトニクス戦略



光の可能性の追求



高出力小型パワーレーザーの応用例

自動車

- CFRP加工 - 車体の軽量化
- 高性能電池の開発
- レーザー点火システム
- 摺動部品加工



航空・宇宙

- ピーニング - タービンブレード強化
- 宇宙デブリ観測・除去
- レーザ推進ロケット



土木・建築

- トンネル保全
- 大型建造物の解体

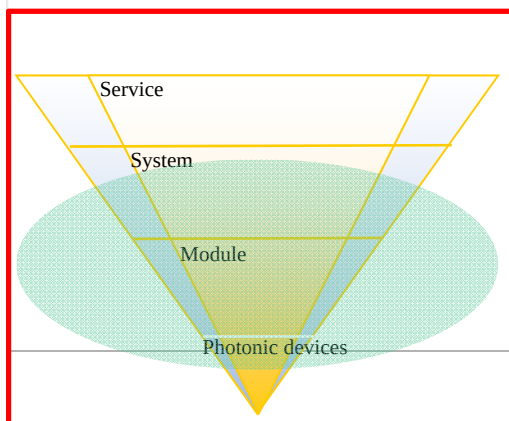
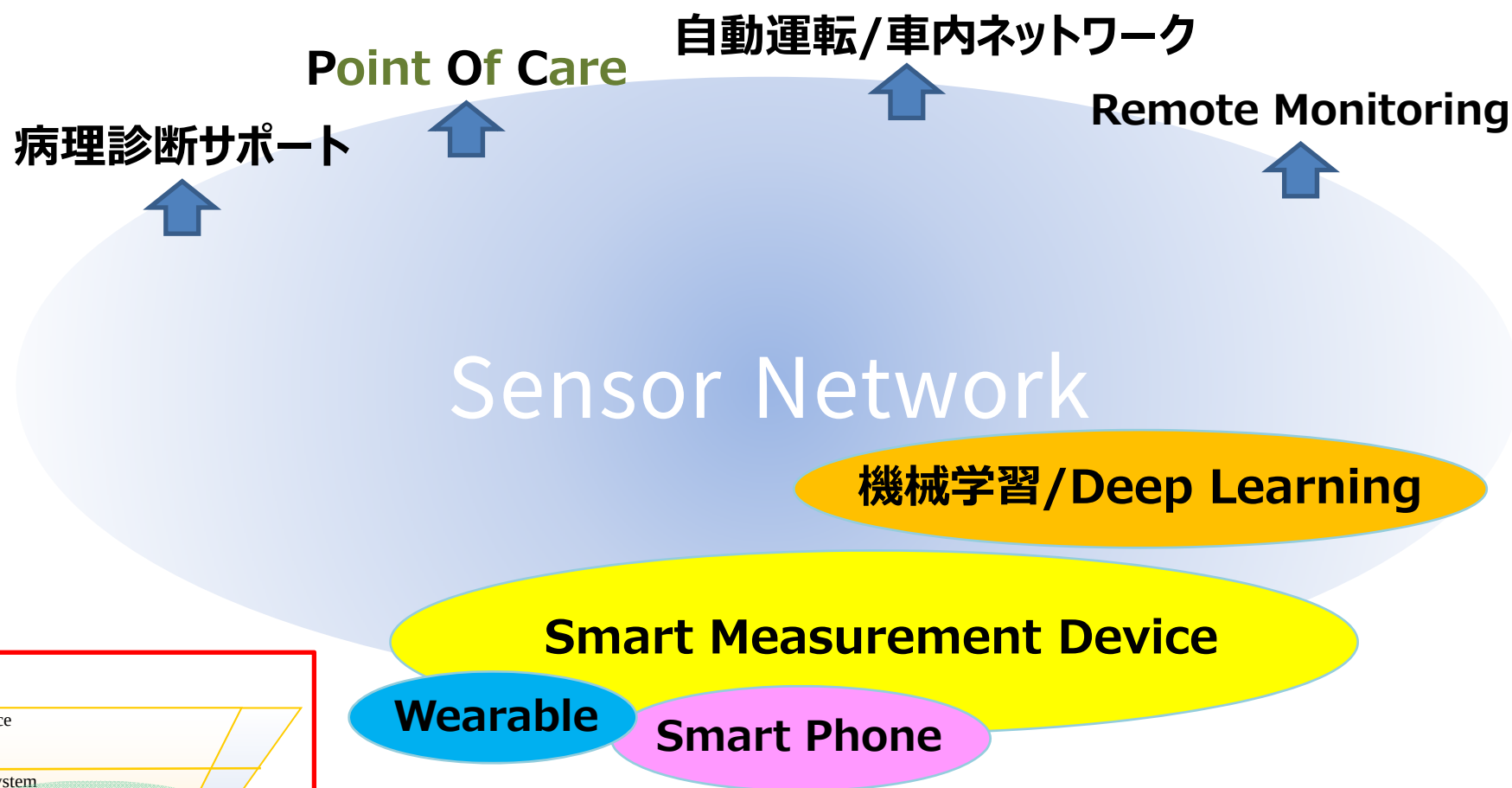


半導体・デバイス

- 超大型ディスプレイ
- 微細加工
- パワー半導体

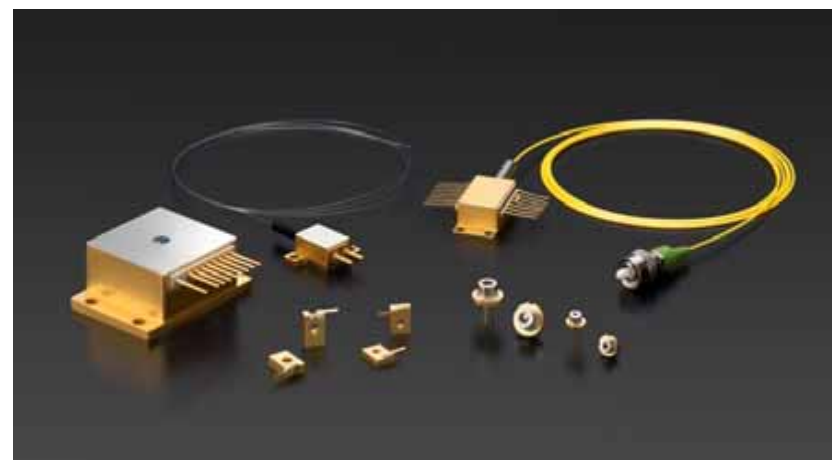


IoTの世界



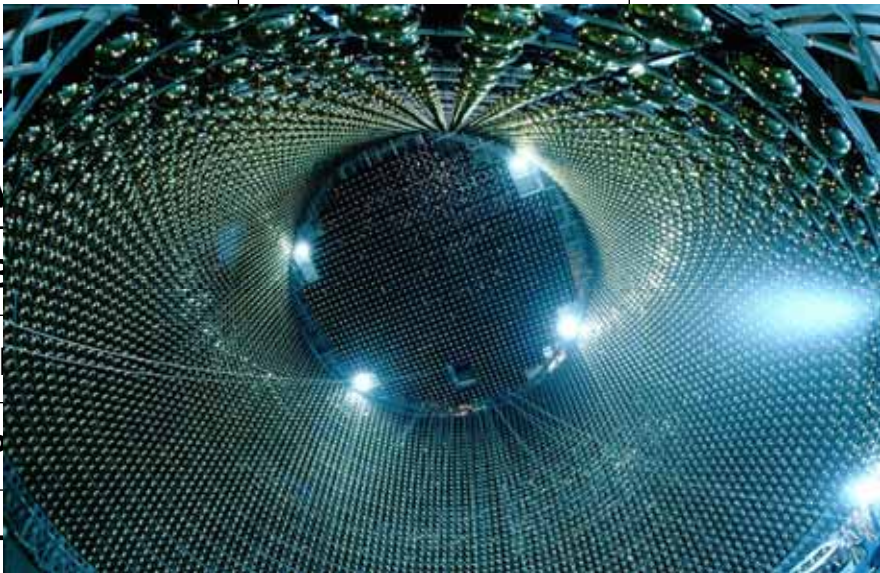


事業部での動き



高エネルギー・素粒子 実験計画動向

光電子増倍管関連

実験大別	実験名	実験の種類	実験場所	納入開始時期	納入数量
地下実験	Hyper-Kamiokande	ニュートリノ、陽子崩壊	日本	2018年～	82,000本 14,000本
	LZ7(7t)			2016年～	460本 240本
	JUNO(Day)			2016年～	5,000本
深海実験	KM3			2014年～	175,000本
	Baikal-GV			2015年～	10,000本
氷中実験	IceCube-P			2017年～	75,000本
	IceCube-			2018年～	240,000本
地表実験	CTA	ガンマ線望遠鏡	南北半球	2015年～	96,000本
衛星実験	K-EUSO	宇宙線実験	I S S	2017年～	2,000本
加速器実験	RICH/LHC-B/CERN	衝突型実験 (Higgs)	欧州	2016年～	3,550本
	RICH/CBM/GSI	固定ターゲット実験	欧州	2015年～	1,100本

耐放射線撮像管の開発

耐放射線撮像カメラの仕様を満たせるセンサは **“撮像管”** だけ



撮像管

期待されるアプリケーション

医用

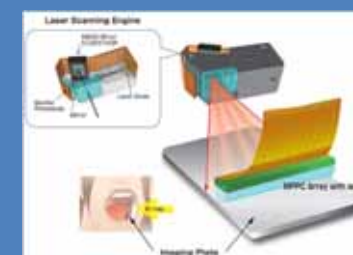
■ X線CT ASICモジュール



■ PET MPPCモジュール



■ デンタル（IPリーダー） MPPC+MEMSミラー



産業

■ 手荷物検査 PDA/モジュール



■ 非破壊検査 超小型分光器



■ ウエハ検査 CCD/InGaAsイメージセンサ



車載

■ LIDAR Si/InGaAs-APD, MPPC



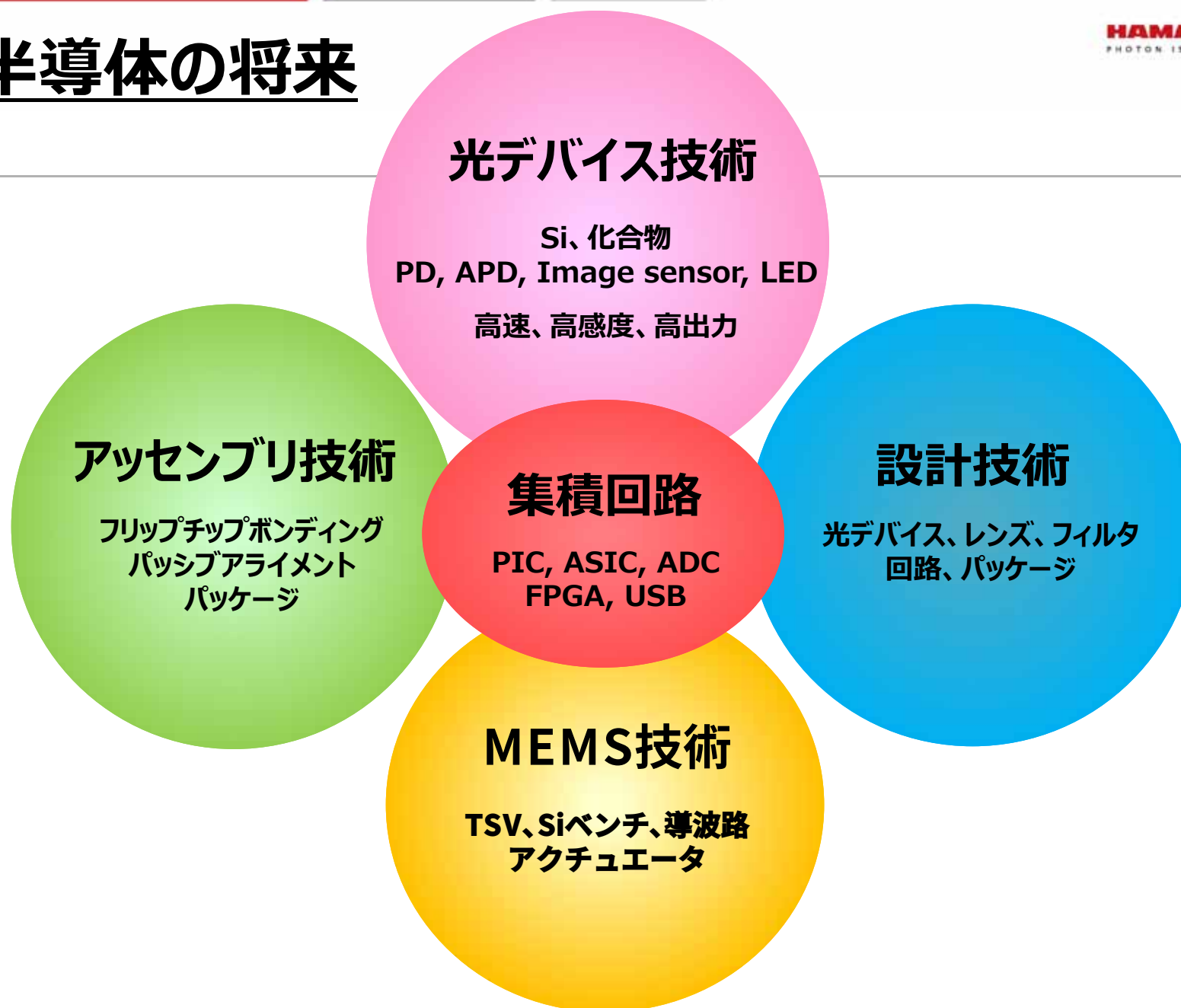
■ 光ネットワーク Gbps高速FOT



■ HUD MEMSミラー/光学エンジン



光半導体の将来



Photon Counting Level CMOS camera

超低ノイズ（フォトンカウンティングレベル）のCMOSイメージセンサの開発とカメラ化



当社の科学計測用デジタルカメラは、
顕微鏡イメージング市場で非常に高いシェアを誇る。

更なるシェア拡大を狙うために、
性能で競合を圧倒するCMOSセンサの開発を継続する。

機械学習による診断サポートへの推進力

超ハイスピードスキャナの開発と、FDA認可を視野に入れた医療機化



NanoZoomer SQ



S60



S210



XR

デジタルパソロジー市場は、
病理診断の急速なデジタル化
画像処理や機械学習などとの融合による自動診断の普及
が進むと予想される。

病理デジタルスキャナのトップベンダーの地位を確立する。

メモリーからロジックへ

ロジックIC市場における「超高速時間分解計測を利用した故障の動解析装置」の新規開発



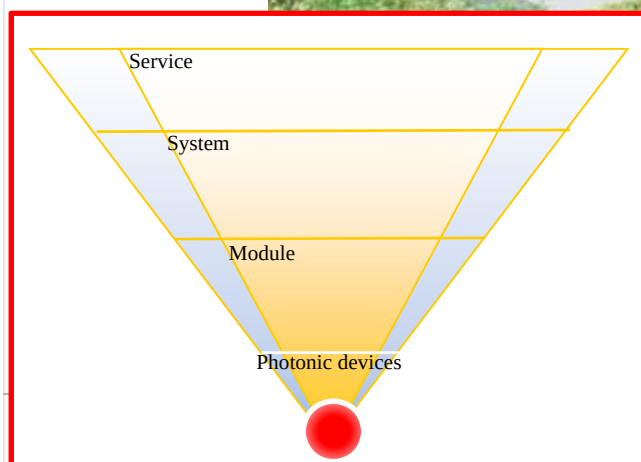
故障解析装置Phemosは、アジアを中心としたメモリーIC市場において、**最終工程**における不良品の**静的故障解析**を行う装置として**高いシェア**を持つ。

今後は、
製品の設計・デバック工程において必要とされる**「動的な解析手法」**を**新規開発・提供**
ICの設計・製造の上流工程から下流工程までをカバーする解析装置メーカー
として市場の独占を狙う。

持続的発展のための投資



化合物半導体ファブ(都田 3 棟) 2017秋完成予定



www.hamamatsu.com